

## [Biography]

柴田夏来

1989 京都生まれ

2009 金沢美術工芸大学工芸科 入学。

2013 金沢美術工芸大学大学院工芸科金工コース 入学。

2015 京都府立陶工高等技術専門校 入学。

陶芸というプリミティブな技法は

人々の意識レベルに訴えかける力があると感じています。

そして、そこから得られる視覚的コミュニケーションは

言語や文化、対立関係を越えた関係性を築けるものだと信じています。

## [アーティストステイトメント/展覧会コンセプト]

私は、人が好きなものに没頭していく様にとっても興味があります。

その熱量はあらゆる時間や労力を注ぎ込み、崇拜に近い狂気性を孕みます。

それを今では「推し」と表現し、「推し」を持つ人々は溢れ出す好意を

日々の暮らしのエネルギーへと変えるのです。

そんな「推し」の構造を、

とても宗教的だと私は感じました。

私にも崇拜する「推し」が在り、

そこから抽出した要素で構成された作品の形態は

私にとっての「祈り」であり、「信仰」と言えます。

私の造ったものが、

自らの愛好心に素直になりたい人々を鼓舞する装置になることを望みます。